

地球温暖化時代の水・土砂 災害適応策シンポジウム

-九州から全国へ向けて-



環境省環境研究総合推進費「S-8 温暖化影響評価・適応政策に関する総合的研究」の一環として、これまでの水・土砂災害の現状を踏まえ、気候変動下、降雨の二極化が顕在化する中で、将来に向けての適応策について、共に考え、温暖化先進地である九州の地から全国に向けて広く情報を発信します。

プログラム:

開会挨拶 13:00-13:05 橋本典明(九州大学)

基調講演 13:05-13:40 白井信雄(法政大学)
「地域における気候変動適応の動向と課題、戦略と展望」

特別報告 13:40-14:30

- 岡田智幸(武雄河川事務所)
「気候変動による大規模浸水に備えた佐賀平野での取り組み」
- 日野剛徳(佐賀大学低平地沿岸海域研究センター)
「地球温暖化がもたらす地盤の環境変化と災害
～海面変動が地盤環境に及ぼす影響と評価～」

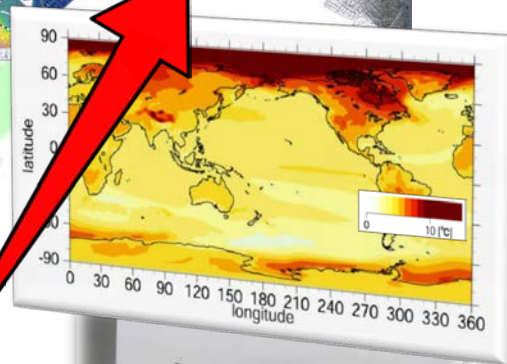
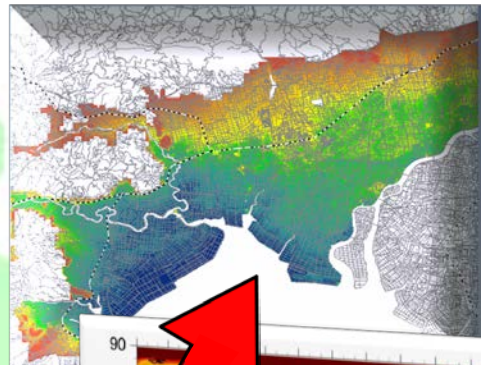
<休憩>

S-8-2 プロジェクトの紹介と取り組みの報告 14:45-16:00

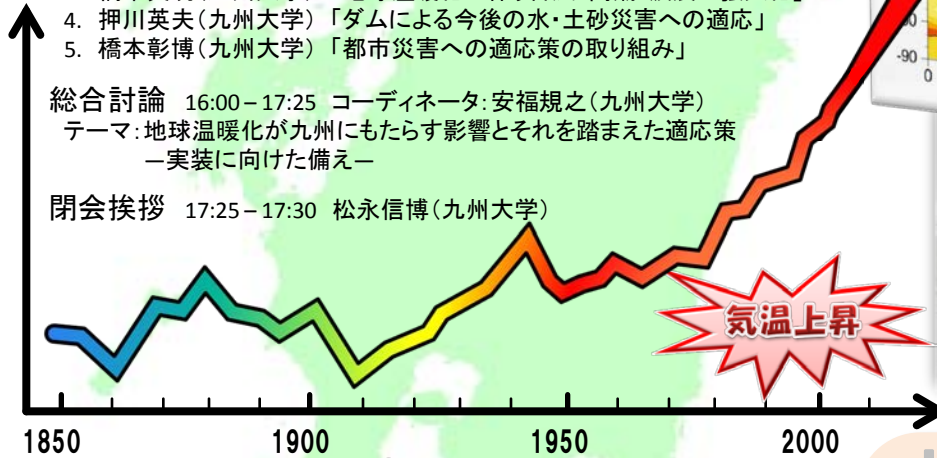
- 松永信博(九州大学)「S-8-2プロジェクトの紹介」
- 田井 明(九州大学)「災害免疫力の素因の抽出とその体系化」
- 橋本典明(九州大学)「地球温暖化に伴う台風・高潮・波浪の強大化」
- 押川英夫(九州大学)「ダムによる今後の水・土砂災害への適応」
- 橋本彰博(九州大学)「都市災害への適応策の取り組み」

総合討論 16:00-17:25 コーディネータ:安福規之(九州大学)
テーマ:地球温暖化が九州にもたらす影響とそれを踏まえた適応策
-実装に向けた備え-

閉会挨拶 17:25-17:30 松永信博(九州大学)



気温上昇



2014/ **12/10** (水)

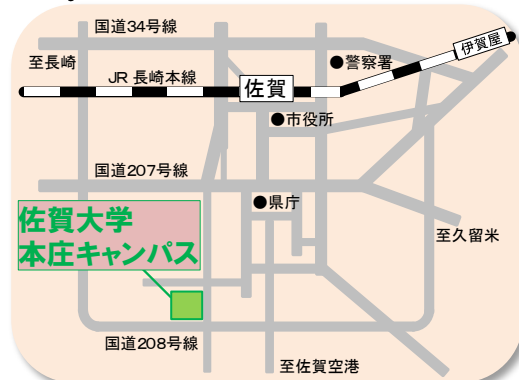
13:00~17:30
(12:00 開場)

**参加費
無料**

会場:佐賀大学 本庄キャンパス
理工学部6号館 都市大講義室

※事前申し込み不要。直接会場へお越しください。

<https://sites.google.com/site/s822kyushuu/>



JR佐賀駅横の「佐賀駅バスセンター」4番乗り場から、
[11]佐賀大学・相応線、または[12]佐賀大学・東与賀線で
[佐大前]下車。